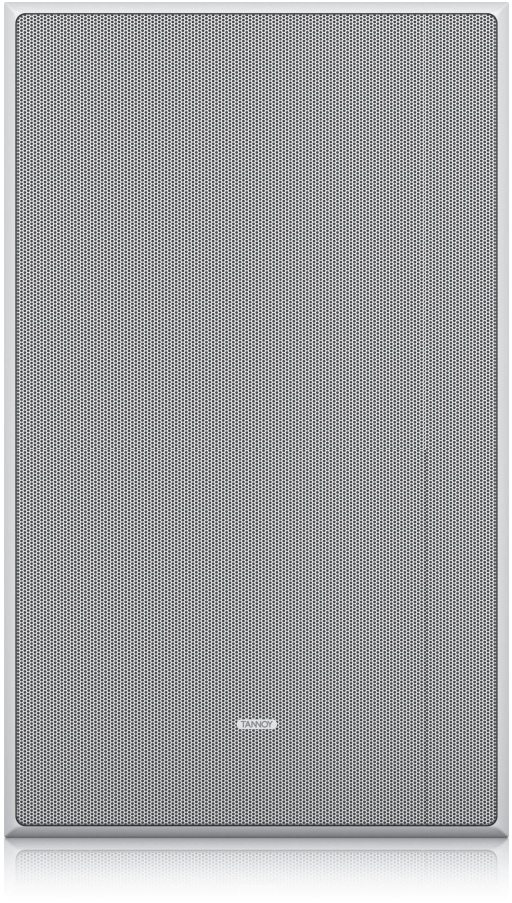
クイックスタートガイド

JP



PCI 7DC IW

Premium 7" Dual Concentric In-Wall Loudspeaker for Installation Applications

BACK CAN PCI 7DC IW

Wood Backcan Kit for PCI 7DC IW In-Wall Loudspeakers

V 1.0

TANNOY

JP

JP 安全にお使いいただくために

CAUTION
RISK OF ELECTRIC SHOCK!
DO NOT OPEN!
ATTENTION
RISQUE D'ÉLECTROCUTION !
NE PAS OUVRIR !

注意
感電の.恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル（¼" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル）を使用してください。

注意
火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

注意
このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

注意
取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用の前に良くお読みください。

注意

1. 取扱説明書を通してご覧ください。

2. 取扱説明書を大切に保管してください。

3. 警告に従ってください。

4. 指示に従ってください。

5. 本機を水の近くで使用しないでください。

6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使ってください。

7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。

8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. ニ極式プラグおよびアースタイプ(三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。ニ極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広くなっています。アースタイプの三芯プラグにはニ本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電器技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地（アース）が確保されていることを確認して下さい。



12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるよう手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。

14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用しての運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いただけません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

18. ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。

19. 本機の上に点火した蝋燭などの裸火を置かないでください。

20. 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

21. 本装置は 45℃ 以下の温帯気候でご使用ください。

法的放棄

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、Music Tribe は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。Midas、Klark Teknik、Lab Gruppen、Lake、Tannoy、Turbosound、TC Electronic、TC Helicon、Behringer、Bugera、Oberheim、Auratone、Aston Microphones および Coolaudio は Music Tribe Global Brands Ltd. の商標または登録商標です。© Music Tribe Global Brands Ltd. 2021 無断転用禁止。

限定保証

適用される保証条件と Music Tribe の限定保証に関する概要については、オンライン上 musictribe.com/warranty にて詳細をご確認ください。

JP

序章

インストールアプリケーション用にこの Tannoy デュアル同心壁内スピーカーを購入していただきありがとうございます。 Tannoy スピーカーシステムは、プレミアム品質のキャビネットスピーカーとスタジオモニターの製造における同社の専門知識に基づいたモニター品質のスピーカーシステムです。独自のドライブユニット設計と広帯域幅テクノロジーにより、これらのスピーカーは、マルチルーム分散オーディオ設備、ホームシアターシステム、ディスクリートオーディオシステムなどのアプリケーションだけでなく、スペースがプレミアムですが、究極の音質は依然として最優先事項です。スピーカーの構造は、優れた構造的完全性を備えた剛性成形された ABS バッフルをベースにしています。これ、背面と組み合わせると、ドライバーが最適なパフォーマンスを提供するための非常に安定したプラットフォームを確保できます。あらゆるスタイルの装飾を補完する、穴あき金属グリルと目立たないサラウンドは、家庭環境とシームレスに調和するように塗装することができます。その結果、生活空間への侵入を最小限に抑えたオーディオファン品質のサウンドを提供するシステムが実現しました。

開梱

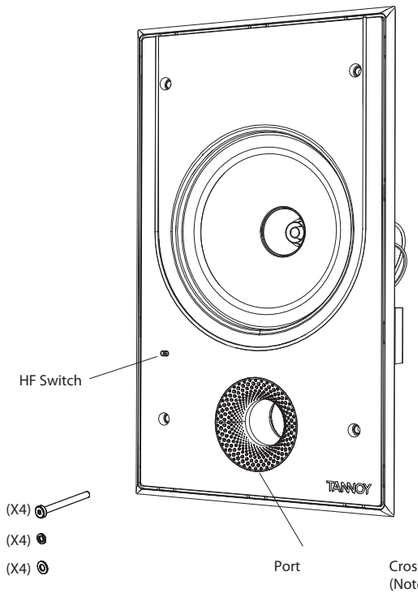
すべての Tannoy 製品は、出荷前に注意深く検査されます。開梱後、輸送中に損傷が発生していないことを確認するために製品を検査してください。万が一損傷が発生した場合は、販売店に通知し、すべての配送資材を保管してください。販売店は返送を要求する場合があります。

安全上の注意

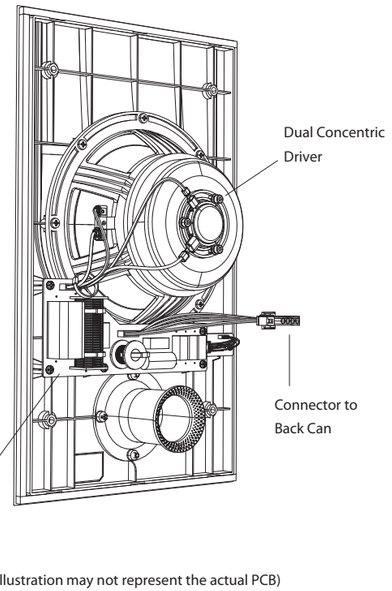
Tannoy は、これらのスピーカーの不適切な設置によって生じたいかなる損害についても責任を負いません。

製品機能の識別

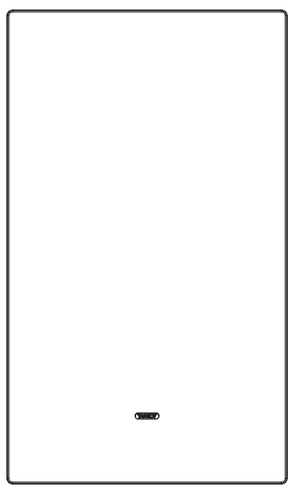
グリル



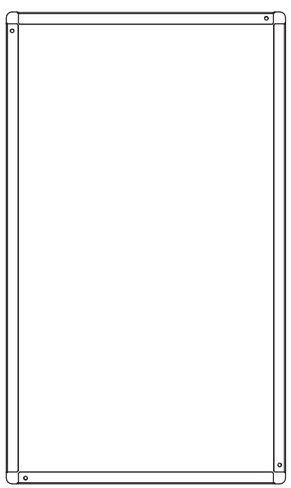
ペイントマスク



グリル



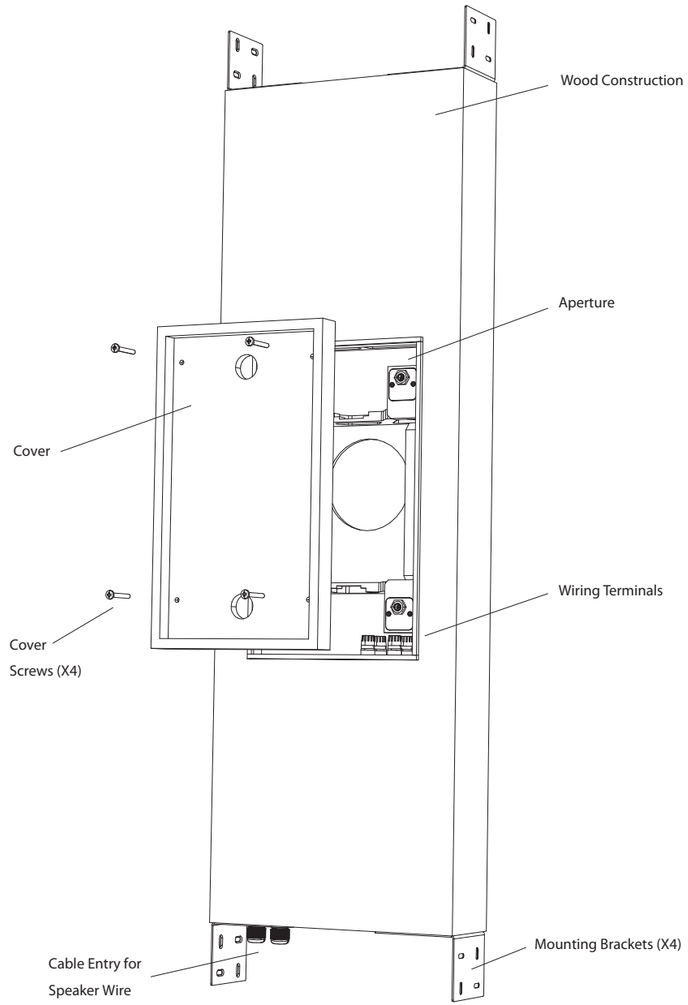
ペイントマスク



JP

製品機能の識別

バック缶の機能



インストールガイド

バック缶の取り付け

警告： この手順では、アシスタントを使用し、安全メガネや手袋などの個人用保護具を使用する必要があります。

警告： スピーカーへの潜在的な損傷を避けるために、ケーブルを接続または切断する前に、パワーアンプがオフになっていることを確認してください。

警告： 選択した場所に、電力線、他のケーブル、または上下水道、ガス管などの配管がないことを確認してください。

以下の手順では、PCI 7DC IW バック缶を、乾式壁/石膏ボードがまだ取り付けられていない、中心が 16" の一般的な 2" x4" のスタッド壁に取り付ける方法と配線について説明します。

バック缶と乾式壁を取り付けた後、PCI 7DC IW スピーカーアセンブリをバック缶の配線と取り付けに接続し、壁の塗装と仕上げの際にペイントマスクを追加できます。

手順

以下の手順に従って、表示されている順序で実行してください。開始する前に、すべての手順をお読みください。

1. リスニング環境とオーディオシステムに最適な音響性能を提供し、実用的で見た目にも美しいスピーカーの適切な取り付け位置を見つけます。
2. スピーカーワイヤーが下部ケーブルグランドに入るのに十分なスペースを確保し、ブラケットを背面缶に固定するネジを締めるのに十分なスペースを確保します。
3. 4つのブラケットを壁の間柱に取り付け、上部ブラケットと下部ブラケットの間の距離が図 1 に示すようになっていることを確認します。
4. アシスタントの助けを借りて、ブラケットの間の背面缶を慎重に持ち上げ (図 2)、ケーブルの入り口を下部にします。
5. 後部缶が鉛直で水平であり、その前面が壁の間柱の前面と青々と茂っていることを確認してください。 4 つのブラケットを背面缶にねじ込みます。
6. 注 : ケーブルエントリが上部にある状態でバック缶を取り付ける場合は、スピーカーアセンブリのネジを受け入れる 4 つの小さなブラケットを 180 度回転させる必要があります。 2 本の小さなネジを外し、図のように各小さなブラケットの向きを変えます (図 2b)。

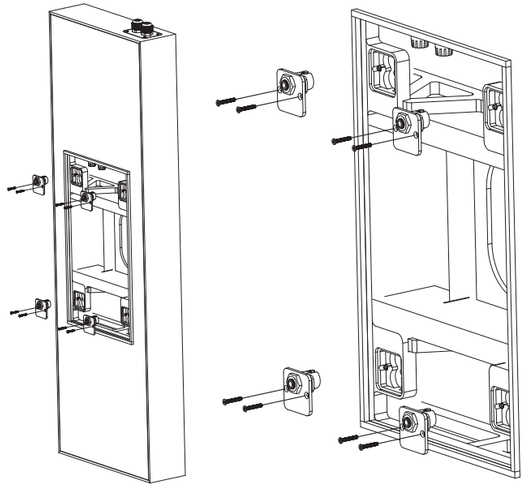


図 2b ケーブルエントリが上部にある状態でバックカンが取り付けられている場合は、 4 つのブラケットの向きを変えます。

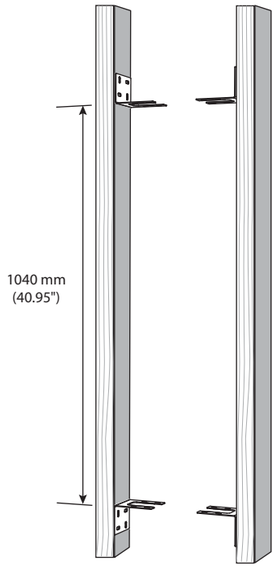


図 1 ブラケットを壁の間柱に取り付ける

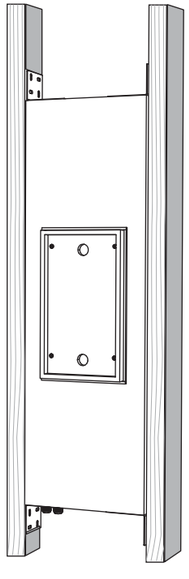


図 2 バック缶をブラケットに取り付ける

JP

バック缶の配線

警告： スピーカーへの潜在的な損傷を避けるために、ケーブルを接続または切断する前に、アンプのスイッチがオフになっていることを確認してください。

警告： アンプの電源を入れる前に、すべての接続が安全であり、極性が正しいことを再確認してください。

スピーカーワイヤーの接続は、バック缶の内側の内部端子に行われます。スピーカーの配線を挿入し、背面缶内のスピーカー端子の近くに出すことができる 2 つの内部チューブがあります。スピーカー端子は、取り付け時にスピーカーアセンブリに接続する内部コネクタに事前に配線されています。

スピーカー端子は、かなりの高品質のスピーカーケーブルを使用できるように設計されています。

1. カバーを固定している 4 本のネジを外して、カバーを背面缶から取り外します (図 3)。
2. ケーブルグランドの 1 つからスピーカーワイヤーを取り付け、接続するのに十分なたるみを残します (図 4)。ケーブルグランドを締め、スピーカーケーブルを締めて、動作中に動いたりガタガタしたりしないようにします。スピーカーケーブルが釘やネジに接触して絶縁体を損傷しないように注意してください。 2 番目のスピーカーケーブルを取り付けることができるように、2 番目のケーブルグランドが用意されています。
3. 各導体から外側保護層を約 8 mm (1/4")はがします。
4. アンプからのプラス線は、バック缶内の赤い (プラス)端子の 1 つに接続する必要があります (図 5)。アンプからのマイナス線は、黒い (マイナス)端子の 1 つに接続する必要があります。他の赤と黒の端子を使用して、スピーカーの配線を他のケーブルグランドから別のスピーカーに配線できます。
5. スピーカーケーブルが取り付けられたときに移動したりスピーカーコーンに触れたりしないように、スピーカーケーブルが背面缶の内側に固定されていることを確認してください。
6. 乾式壁を取り付けるときまで、カバーを再び取り付けることができます。

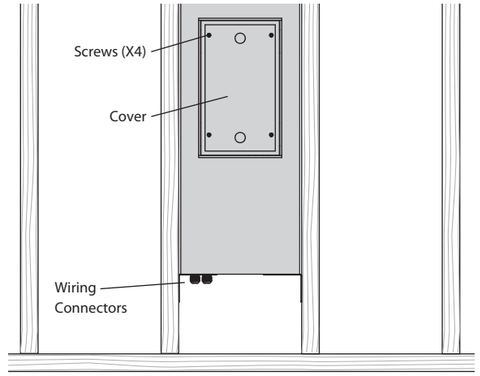


図 3. カバーの取り外し

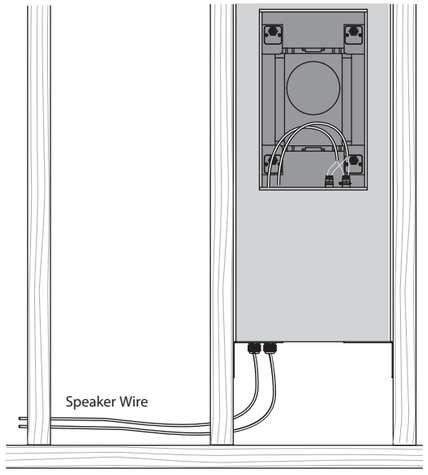


図 4. バック缶へのスピーカーワイヤーの取り付け

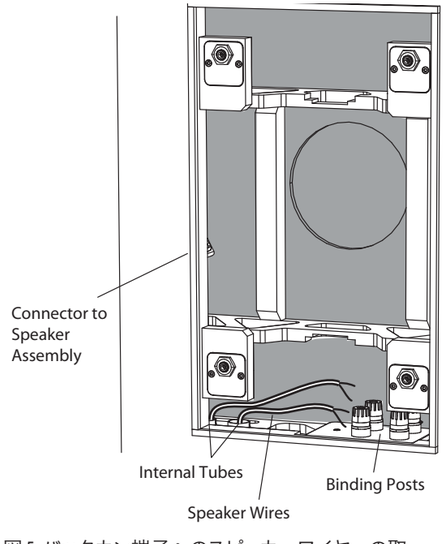


図 5. バックカン端子へのスピーカーワイヤーの取り付け

乾式壁の設置

1. バック缶の位置の周りに乾式壁を設置するのに最適なのは、垂直中心線がバック缶の垂直中心線の中心にある 1 枚の大きなシートを使用することです (図 6)。または、カバーを付けたままにして、乾式壁をカバーの周囲の 4 つのセクションに取り付けることもできます。
2. 設置前に乾式壁の開口部をカットしたい場合は、ガイドとして背面カバーを使用してください。以下のステップ 4 では、インストール後の切断について説明します。好みの方法を使用してください。
3. 壁の間柱と背面缶の前面に接着剤を使用し、約 8 ～ 10 インチ離して乾式壁ねじを使用して乾式壁を取り付けます。これにより、操作中の壁のがたつきや乾式壁の動き、騒音を防ぐことができます。バック缶が内壁に取り付けられている場合は、バック缶の後ろの部屋で使用されている乾式壁に接着剤と追加のネジを追加することもできます。

   注意： 乾式壁ねじがどの時点でも背面缶の木製ケースに入らないようにしてください。

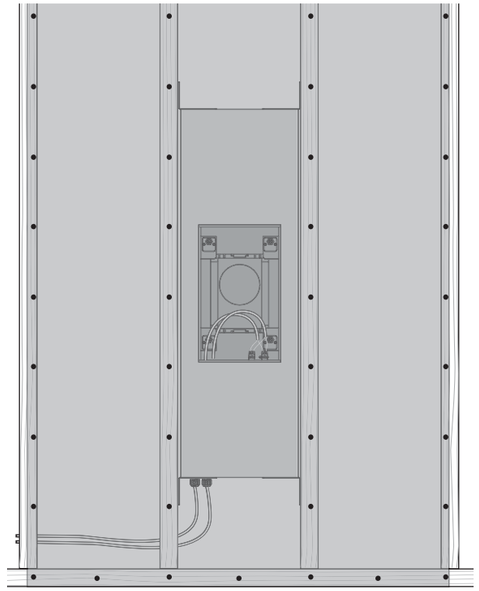


図 6. 乾式壁ねじ。

4. 乾式壁の取り付け後、後部缶の開口部をガイドとして使用して、適切なハンドツールで乾式壁の穴を慎重に切り取ります (図 7)。バック缶の開口部の内側を切ったり、スピーカーのワイヤーを切ったりしないように注意してください。乾式壁の開口部が背面缶の開口部よりも大きくないことを確認してください。後ろの缶の中からほこりや破片を取り除きます。
5. スピーカーを取り付ける時間になるまで、カバーを再び取り付けることができます。

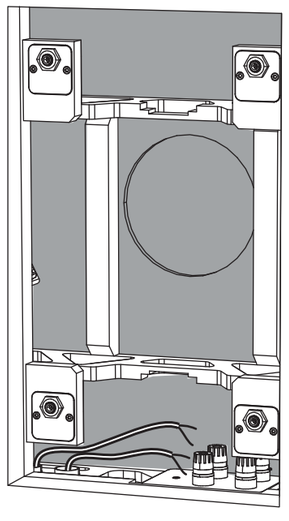


図 7. 開口部から取り外した乾式壁

JP

PCI 7DC IW のインストール

PCI 7DC IW バック缶を配線して取り付け、前の手順に示すように乾式壁をカットすると、PCI 7DC IW スピーカーアセンブリをバック缶に取り付けることができます。

手順

1. アシスタントの助けを借りて、PCI 7DC IW スピーカーアセンブリを乾式壁の開口部の近くまで持ち上げ、4 ピン配線コネクタを背面缶の内側の対応するコネクタにしっかりと取り付けます (図 1)。

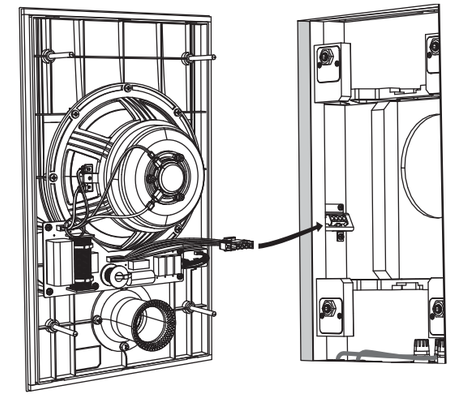


図 1. 配線の接続

2. スピーカーアセンブリを背面缶に取り付けます。最初に 4 本のネジを最後まで押し込み、次に手で締めます (図 2)。インストール中にスピーカーの配線や指を引っ掛けないように注意してください。
   注意： ネジを締めすぎないでください。これは、背面の缶や壁を強力に音響シールするために不要であり、損傷の危険があります。

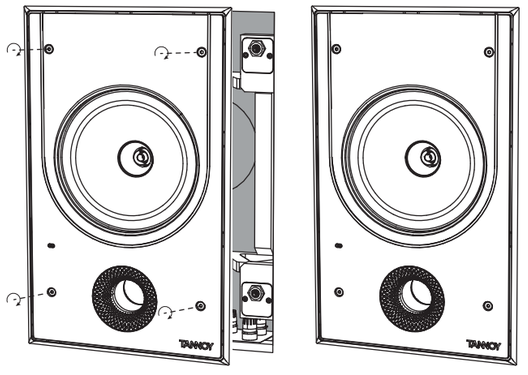


図 2. バック缶への取り付け

ペインティング

1. スピーカーベールとドライバーを塗料、ほこり、破片から保護するために、塗料マスクが付属しています。スピーカーアセンブリをバック缶に取り付けた後、壁を塗装して仕上げることができます。
2. ペイントマスクをフレームの前面に押し込みます。フレームは磁石によって所定の位置に保持されます。このマスクは、壁とフレームの周囲がペイントされている間、そのまま残されます (図 3)。
3. 穴の詰まりを防ぐために、金属製の穴あきグリルを個別にスプレーすることを強くお勧めします。ブラシでペイントすることが唯一のオプションである場合、ペイントを何回か薄く塗ると、厚く塗りすぎた場合よりも優れた仕上がりになります。

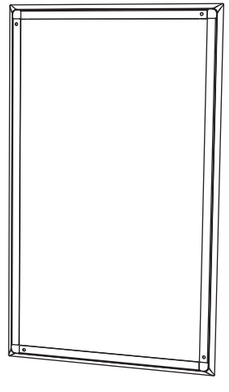


図 3. 取り付けられたペイントマスク

システムテスト

1. ボリュームコントロールを最低に設定してアンプのスイッチを入れます。適切な信号源を選択し、音量をゆっくりと下げます。スピーカーが正しく機能し、同相であることを確認します。そうでない場合は、アンプを切り替えて接続を再確認します。
2. HF スイッチには 3 つの位置があり、0 dB が緯度です。部屋の位置や音響条件に合わせて、必要に応じて調整してください (図 4)。
3. 設置周辺を注意深くチェックし、注意深く耳を傾けて、システムの楽しみを損なう可能性のあるブーンという音やガタガタ音がないことを確認してください。ある場合は、ケーブルタイまたは適切な梱包材を使用して原因を特定し、沈黙させます。

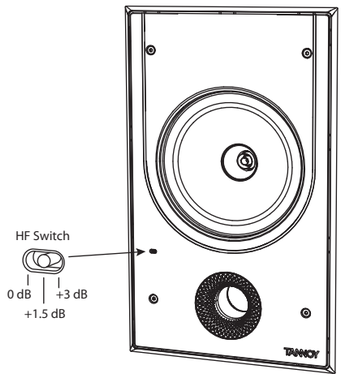


図 4. HF スイッチ

グリルの取り付け

1. グリルをフレームに押し込み、磁石で固定します (図 5)。
2. グリルを取り外すには、開いたペーパークリップまたは同様の長さの固いワイヤーを角の近くの 2 つの穴に通し、静かに引っ張ります。グリルはぴったりとフィットするように設計されているため、メッシュの歪みを避けるために慎重に引っ張って、各コーナーにワイヤーを順番に挿入します。または、大きな磁石を使用してグリルカムを取り外します。

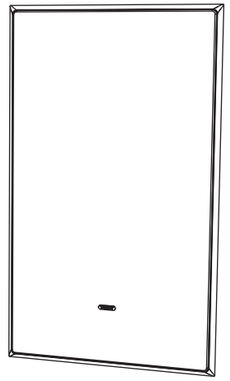
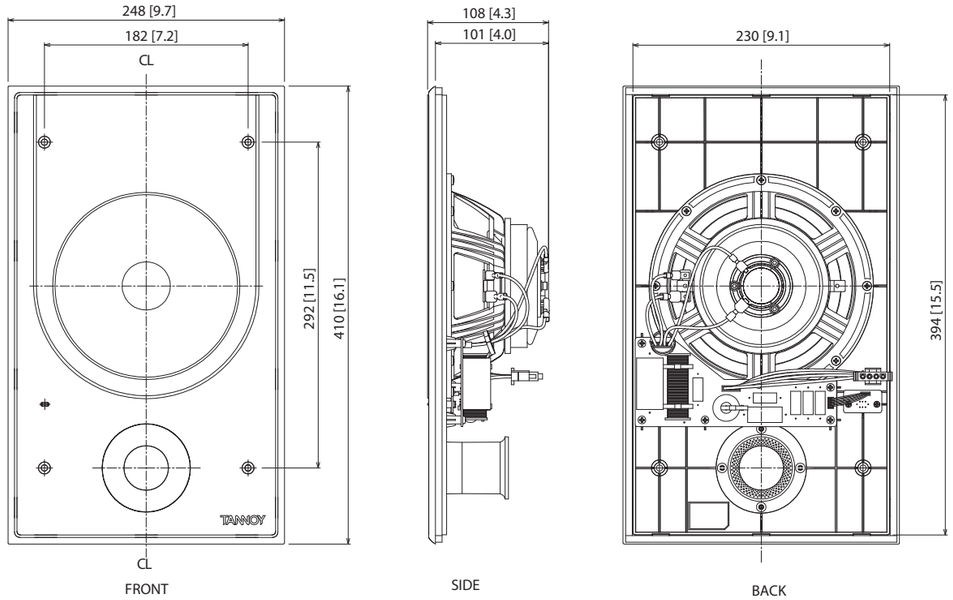


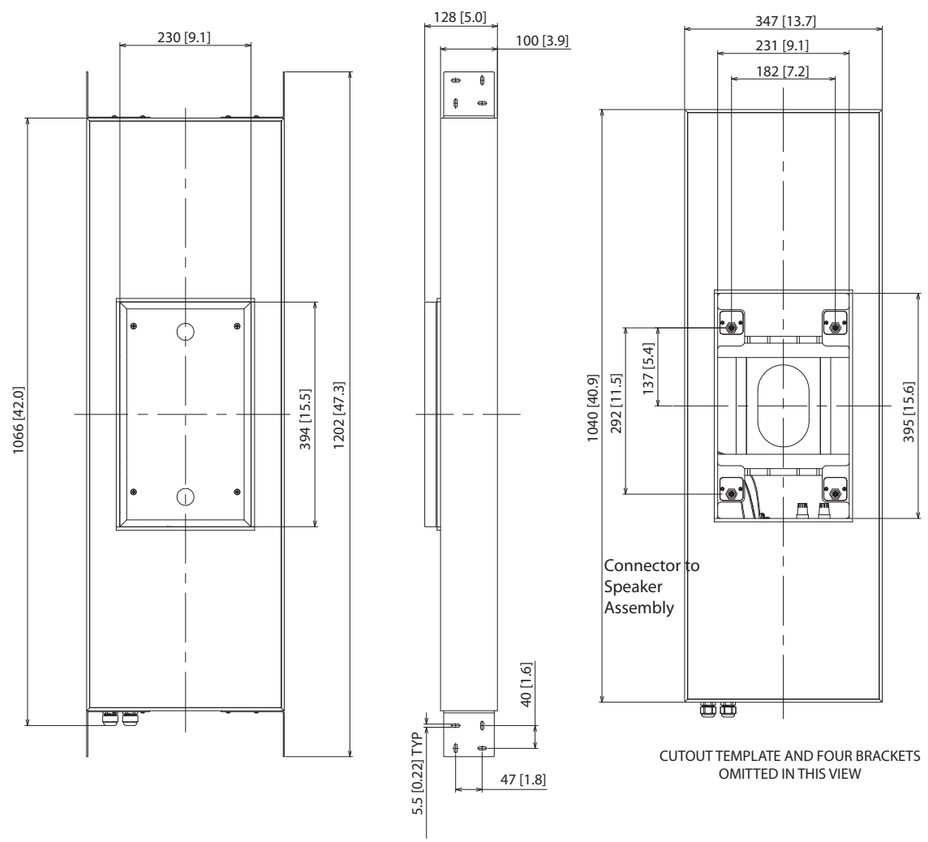
図 5. 取り付けられたグリル

JP

寸法



Dimensions are mm [inch]



CUTOUT TEMPLATE AND FOUR BRACKETS
OMITTED IN THIS VIEW

JP

技術仕様

	PCI 7DC IW
パフォーマンス	
周波数応答 (±3 dB)	50 Hz – 20 kHz
周波数応答 (-10 dB)	30 Hz – 20 kHz
感度 (1 W @ 1m)	86 dB
指向性係数 (Q)	4.4 平均 1 kHz ～ 10 kHz
指向性指数 (DI)	6.4 平均 1 kHz ～ 10 kHz
パワーハンドリング (IEC)	
平均	80 W
プログラム	160 W
ピーク	320 W
推奨されるアンプパワー	240 W @ 8 Ω
公称インピーダンス (Lo Z)	8 Ω
定格最大 SPL (1 m、Lo Z)	108 dB
平均	105 dB
ピーク	111 dB
クロスオーバーポイント	1.6 kHz
カバレッジ角度	
500 Hz	水平 180°、垂直 152°
1 kHz	水平 132°、垂直 136°
2 kHz	水平 118°、垂直 130°
4 kHz	水平 113°、垂直 112°
トランスデューサー	
低周波径 / 材質 / タイプ	201 mm (7")
高周波直径 / 材料 / タイプ	25.4 mm (1")
物理的	
バック缶	木、スプレー塗装付き
ベール	リフレックスロード UL94 V-0 定格 ABS
グリル	スチール、耐候性コーティング
安全機能	—
クランプ設計	—
コネクタ	交換用プラグハウジング
寸法 (HxWxD)	1202 x 347 x 128 mm (47.3 x 13.7 x 5.0")
ベゼルの寸法	410 x 248 mm (16.1 x 9.8")
取付深さ	101 mm (4.0")
穴の切り欠き寸法	395 x 231 mm (15.6 x 9.1")
正味重量	13.5 kg (29.8 ポンド)
梱包数量	1
付属のアクセサリー	グリル、ペイントマスク、ツールキット、ネジ (x 4)、スプリングワッシャー (x 4)、プレーンワッシャー (x 4)
オプションのアクセサリ	BACK CAN PCI 7DC IW

JP

その他の重要な情報

JP その他の重要な情報

1. ヒューズの格納部 / 電圧の選択:
ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230 V と 120 V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。

2. 故障: Music Tribe ディーラーがお客様のお近くにないときは、musictribe.com の “Support” 内に列記されている、お客様の国の Music Tribe ディストリビューターにコンタクトすることができます。お 客様の国がリストにない場合は、同じ musictribe.com の “Support” 内にある “Online Support” でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、musictribe.com で、オンラインの保証請求を要請してください。